

ヘルスケア・ニューフロンティア・ファンドとは

ファンド概要

ヘルスケア・ニューフロンティア・ファンド(HNF)は、ヘルスケアに特化したベンチャーキャピタル(VC)である「キャピタルメディカ・ベンチャーズ(CMV)」が運営するVCファンドです。世界に先駆けて超高齢社会に直面している日本では、政府による成長戦略「未来投資戦略2017」のなかで、とくに保健福祉分野における企業へのインパクト投資の取り組みを促進させることを目標のひとつとしています。こうした国の方針を背景に、当ファンドは神奈川県ヘルスケア・ニューフロンティア政策*の一環で企画されました。

ヘルスケア領域に特化しているのが特徴で、広義のヘルスケア領域(医療・バイオ・介護・健康・保育・農業・スポーツなど)のシード(事業創成期)からアーリー(事業推進期)のスタートアップ企業を投資対象としており、そのサービスがQDC(Quality=質、Delivery=アクセス、Cost=費用)の点でどのような提供価値があるかを投資基準として重視しています。

*ヘルスケア・ニューフロンティア政策：超高齢社会の到来に対して、「未病の改善」と「最先端医療・最新技術の追求」という2つのアプローチによって、健康寿命の延伸を目指すとともに、未病産業、最先端医療産業など新しいビジネスモデルを生み出す神奈川県の政策



インパクト評価の実施

HNFでは、社会変革推進財団(SIIF)の協力の下、投資先企業の社会的インパクトを評価しています。投資先各企業の事業活動が実際にどれほどの社会的インパクトを与えているのか、できる限り客観的に評価し示すことで、当該企業の社会的価値を明らかにするとともに、投資先企業は本活動を通じ、日々の事業活動が、理念として掲げる「最終アウトカム」に沿ったものとなっているかを都度、確認し、事業活動の軌道修正を図る手段としても活用しています。

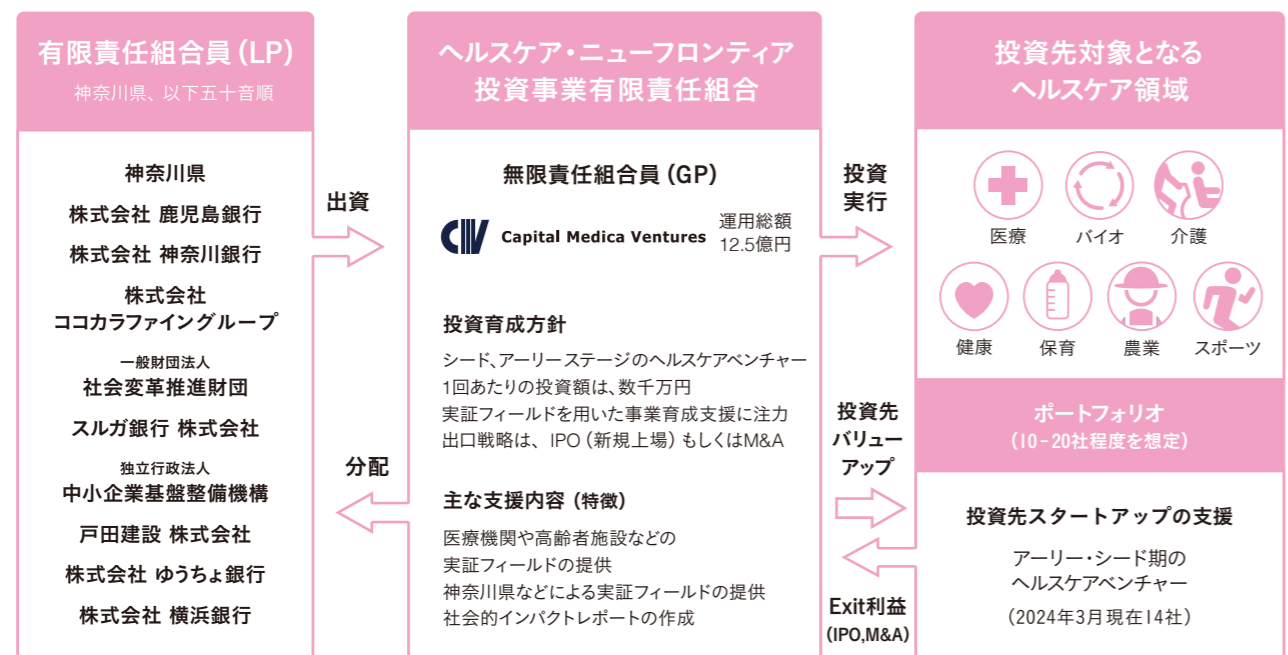
社会的インパクト評価に際しては、神奈川県が実証フィールドや既存データの提供、レポートの対外発信を担い、投資先各企業は同評価に必要な情報を提供。CMVがそれらの情報をもとに、企業が掲げる目標までの道すじを示すロジックモデルの作成やKPIの設定、データの分析方法などについて投資先企業をサポートし、SIIFはCMVの求めに応じてアドバイスを行っています。その後、アウトカムの実現状況やその要因を分析し評価、定期的に投資先や出資者とその内容を共有し、当該企業の意思決定や活動の改善に役立てています。評価の内容は年1回、インパクトレポート(本誌)として発行、一般にも公開しています。

本活動は、投資先企業の持続的成長の一助となるだけでなく、この活動を機に社会的な課題の解決に尽力するベンチャー企業への投資の重要性が明らかとなり、より多くの資本がそうした企業に振り分けられることを期待し行われています。

社会的インパクトレポート制作に伴う役割



名称	ヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合
出資金額	1,250,000千円
出資者(県、以下五十音順)	神奈川県、株式会社鹿児島銀行、株式会社神奈川銀行、株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ、株式会社ココカラファイングループ、一般財団法人社会変革推進財団、スルガ銀行株式会社、独立行政法人中小企業基盤整備機構、戸田建設株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社横浜銀行
設立日	2018年3月30日
存続期間	2018年3月30日～2027年12月31日まで(協議のうえ、2年の延長が可能)
投資対象	ヘルスケア分野において社会課題を解決し、同分野を牽引する創業初期のベンチャー企業
無限責任組合(運営事業者)	株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ



投資先企業一覧 (50音順)

アイリス (株) https://aillis.jp	アドリアカйм (株) http://www.adriakaim.co.jp	(株) エピグノ https://www.epigno.jp
(株) スマートホスピタル https://smarthp.co.jp	Trim (株) https://www.trim-inc.com	(株) HACARUS https://hacarus.com
(株) ヒューマンアルバ* https://xn--xsq9zbnv.com	(株) ファーマクラウド https://www.pharmacloud.co.jp	(株) プラスロボ https://www.plusrobo.co.jp
(株) MITAS Medical https://www.mitasmedical.com	(株) Rehab for JAPAN https://rehabforjapan.com	(株) Lily MedTech* https://www.lilymedtech.com
(株) Rhelixa https://www.rhelixa.com	(株) ワンライフ https://onelife-inc.com	

*継続モニタリングしておりますが、投資先都合により「投資先紹介」(PII~)には掲載しておりません

ファンドの成果

ヘルスケア・ニューフロンティア・ファンドは、2023年12月末現在で以下のような社会的インパクトを創出しています。

インパクト
スタートアップ数

21

インパクト志向の投資先企業はのべ16社、インパクト起業家育成プログラム(アクセラプログラム)の卒業者は5名となりました。

インパクト
キャピタリスト数

2名

投資先を伴走するインパクトキャピタリストの人数は2023年時点で2名でした。2024年は採用を強化していきます。

最終
受益者数

103万人

インパクト志向の企業による事業活動によって最終的に受益を受ける人数は、2018年の2万人から、100万人を超えるまでに増加しました。

インパクト
雇用者数

718名

投資先であるインパクト志向の企業により雇用されている人は、700名を超えています。

投資先
年平均成長率

189%

2023年における、投資先の売上の年平均成長率は189%となっています。

イグジット数

2

2022年にKnock on the door株式会社がレスポンシブルイグジットを果たし、2023年には株式会社笑美面が日本初のインパクトIPOを実現しました。

課題解決の
実践者数

19名

「課題解決実践者」とは、ビジネスによって社会課題の解決に挑む人であって、起業家及び同レベルの責任ある立場にあるリーダー(CxOと表現)、そして彼らを支援するキャピタリストです。

05

個々の投資先企業の社会的インパクト

 笑美面 (株)笑美面

日本初のインパクトIPOを達成

シニアホーム紹介サービスとシニアホーム運営コンサルティングの事業を行う株式会社笑美面が2023年10月26日、日本初の「インパクトIPO」として東証グロース市場に上場しました。上場後もインパクトKPIは成長しており、これに応じて、財務指標も大きく成長しています。

詳細は対談ページ(P7~)へ

インパクトKPIの
成長に伴い
財務指標も
大きく成長

 Aillis アイリス(株)

AI診断カメラ「nodoca」で 検査を受けた患者は累計5万人に到達

アイリス(株)のインフルエンザ診断カメラ「nodoca」は、痛みが少なく、判定結果が数秒から十数秒で判明するため医療現場での迅速な診療の支援につながるAI診断カメラです。「nodoca」は2022年12月に販売を開始しましたが、2024年3月時点において、nodocaのAIインフルエンザ検査を受けた累計患者は5万人に到達しました。

詳細は投資先紹介ページ(P11~)へ

検査を受けた累計患者

5万人

06

 (株)Rehab for JAPAN

介護事業所向け科学的介護ソフト「Rehab Cloud」のデータベースの 累計高齢者データが25万人分を突破

介護事業所でのリハビリ提供をサポートすることで、要介護(支援)認定者の重度化防止をめざす(株)Rehab for JAPANでは、「Rehab Cloud」のデータベースの累計高齢者データが25万人分を突破しました。「Rehab Cloud」の累計導入事業所数も前年比145%に拡大し、2024年3月末時点で2,312事業所となりました。

詳細は投資先紹介ページ(P15~)へ

累計高齢者データ

25万人突破

 Trim(株)

ベビーケアルーム「mamaro」利用回数84万回に増加

「授乳室不足」の問題に取り組むTrim(株)のベビーケアルーム「mamaro」は、乳幼児連れでも気軽に外に出られるよう、さまざまな場所に設置可能な完全個室の授乳室「mamaro」を提供しています。累計利用回数は84万回を超えました。

詳細は投資先紹介ページ(P17~)へ

2022年 51万回

2023年 84万回